

# 令和7年度 学校評価(学校関係者評価)

小国中学校

評価は4点満点で採点 3.5以上はA+ 3以上はA 2.5以上はB+ 2以上はB 1以上はC 1未満はD

指導の重点		具体的実践事項	(1)自己評価		生徒・保護者への問い (私は/私の子どもは)	(2)保護者	(2)生徒	(3)学校関係者評価	指導の重点		
信頼される学校づくり	教職員の資質と専門性の向上	研修履歴を活用した「対話」に基づく研修受講、及び授業力、実践的指導力の向上を図る	A	A	小国中の先生は、保護者の相談等に誠意をもって応じている。	A	B+	B+	教職員の資質と専門性の向上	信頼される学校づくり	
		心に響くボトムアップ研修等を通じ、不祥事を自分事として捉え、謙虚に自分を見つめ、自己研鑽に努める	A+	A							
情報公開と学校評価の充実	情報公開と学校評価の充実	各種通信をとおして、連絡事項だけでなく、生徒を含む学校の日常の様子を積極的に発信する	A+	A	学校は、学校、学級だより等によって学校の様子を家庭に知らせている。	A+	A+	A	情報公開と学校評価の充実	信頼される学校づくり	
		保護者や学校運営協議会の意見や感想、評価を真摯に受け止め、指導の改善に生かす	A	A							
確かな学力の育成	小国型小中一貫教育の充実	授業との関連をふまえた家庭学習の充実と「フォーサイト手帳」による自己管理能力の育成を図る	A	A	私は、計画的に家庭学習を行っている。	B+	B+	B+	小国型小中一貫教育の充実	確かな学力の育成	
		学習規律の向上と、「小中一貫授業スタイル」、「定着確認」の時間の設定を図る	A	A							
		小中一貫教育の在り方を検討し、9か年で目指す生徒の姿を常に共有しながら連携を深める	A	A							
	授業改善～主体的・対話的で深い学びの実現～	授業改善～主体的・対話的で深い学びの実現～	生徒を「学びの主体」とするために、「かけはし学習」による「自ら考え取り組む学習活動」の設定を図る	A	A	先生は、生徒の学力向上のために努力している。	B+	A+	B+	授業改善～主体的・対話的で深い学びの実現～	確かな学力の育成
			目的を明確にしたICTを積極的に活用することで、生徒の理解度に合わせた個別最適な学びの充実を図る	A	A						
			「目標⇄評価」「めあて⇄まとめ」を整合し、一本の軸で貫く授業の徹底	A	A						
	読書活動の充実と並行読書の推進	読書活動の充実と並行読書の推進	図書司書と連携し、教科指導と関連させた並行読書、図書室利用を推進する	A	A	私は、読書をよくしている。	B	B	B	読書活動の充実と並行読書の推進	確かな学力の育成
			推薦図書・必読書の紹介、目標冊数の設定、週1回以上の読書時間を設定し、読書週間形成の推進を図る	A	A						
	キャリア教育・体験活動の充実	キャリア教育・体験活動の充実	小国の「ひと・もの・こと」を生かした、ふるさとに誇りを持ち、地域参画、貢献の意識を高める活動の推進を図る	A	A	小国中は、学校行事等で生徒が積極的に参加できるように工夫されている。	A	A+	A	キャリア教育・体験活動の充実	確かな学力の育成
			生徒会活動や縦割班活動、体験的活動、講話等により、自己肯定感を高め、キャリア教育の充実を図る	A	A						
豊かな心の育成	挨拶と聞く態度の向上	校内外での「場に応じた挨拶」及び「適切な返事」を身に付けさせる	A	A	私は、学校や地域でありつつよくできている。	A	A+	B+	挨拶と聞く態度の向上	豊かな心の育成	
		授業、集会、行事等での集会指導、「聞く姿勢」の向上を図る	A	A							
	いじめ・不登校への適切な対応	いじめ・不登校への適切な対応	丁寧な観察やアンケート、教育相談等により生徒の状況を的確に把握し、いじめを許さない集団づくりを推進する	A+	A	小国中の先生は、生徒の悩みや相談に親身に応じている。	B+	A	B+		いじめ・不登校への適切な対応
			「愛の1・2・3運動+1」の確実な実施、保護者や関係機関、専門機関と連携した早期対応を図る	A	A						
	考え・議論する道徳教育の推進	考え・議論する道徳教育の推進	道徳科の趣旨・内容を踏まえ、考え、議論する道徳へ授業改善を図る	A+	A	私は、道徳の授業でしっかり考えている。	B	A+	B+		考え・議論する道徳教育の推進
			「熊本の心」「つながる熊本の明日へ」の計画的活用と授業公開を推進する	A	A						
環境教育の充実	環境教育の充実	日常生活や生徒会活動と関連させたESDや学校版環境ISO、SDGsの取組を推進する	B+	A	学校は、校舎内外が美しく整備されている。	A	A	B+	環境教育の充実		
		学校内・外の環境美化に努めると共に、「時間いっぱい」「無言」清掃指導を推進する	A	A							
健康教育の推進	体力の向上とスポーツに親しむ習慣の育成	新体力テストの分析に基づき、体力向上の視点を踏まえた生徒が「楽しい」と感じる保健体育科の授業の充実を図る	A+	A+	私は、部活動やクラブ活動に熱心に取り組んでいる。	A	A	A	体力の向上とスポーツに親しむ習慣の育成		
		生涯スポーツにつながる適切な部活動の運営と、地域クラブへの移行と連携に努める	A	A							
	生徒の主体性を土台とした健康教育の推進	生徒の主体性を土台とした健康教育の推進	健康診断結果の事後措置の徹底(特にう歯治療率の向上のための取組の工夫)を図る	A	A	私は、学校での各健康診断で治療が必要と言われたら、治療に行くようにしている。	A	A	A	生徒の主体性を土台とした健康教育の推進	
			家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化と、メディアコントロール等を通じた望ましい生活リズムの定着を図る	A	A						
安心安全な環境づくりと安全教育の推進	安心安全な環境づくりと安全教育の推進	各種避難訓練を計画的に取り組み、生徒・職員の災害対応能力・危機管理意識の向上を図る	A+	A	学校は、防災教育や安全教育に取り組んでいる。	B	A	B+	安心安全な環境づくりと安全教育の推進		
		登下校時の安全指導や、校内外の危険箇所等を安全点検等で確認し、安全・安心な学校生活に努める	A	A							
人権教育・啓発の推進	人権教育の推進と人権尊重の環境づくり	生徒の実態、及び年間指導計画に基づき、確実かつ心に響く人権学習を推進する	A+	A+	小国中は、いじめや差別のない学校づくりに努めている。	B+	A	B+	人権教育の推進と人権尊重の環境づくり		
		言語環境等、人権尊重の精神がみなぎる環境づくりを行う	A+	A+							
		人権に関する教職員用デジタル資料等を活用した研修、教職員の基本的認識の確立、実践的指導力の向上を図る	A	A							
生徒とともにつくる反差別的仲間づくり	生徒とともにつくる反差別的仲間づくり	日々の発表や委員会活動、学級会活動を工夫し、互いの思いや考えを伝え合うコミュニケーション力の向上を図る	A	A	小国中は、学校全体の雰囲気がよく、生徒が諸活動に頑張っている。	A	A	B+	生徒とともにつくる反差別的仲間づくり		
		生徒会活動等、生徒の主体的な活動と関連させた学校・学年・学級づくりを推進する	A	A							
		フォーサイトや日常生活での温かな声掛け等による行動承認に努め、生徒の自己肯定感の向上を図る	A	A							
特別支援教育の充実	特別支援教育の充実と授業のUD化	困り感をもつ生徒の実態把握に基づく具体的な支援方法の検討、共通理解と適切な支援体制づくり等を行う	A	A	小国中は、一人一人の教育的ニーズにあわせた指導(支援)ができています。	B	B+	B+	特別支援教育の充実と授業のUD化		
		UDの視点に基づく授業の焦点化・視覚化・共有化の推進に努め、適切な就学指導及び学びの場の検討を図る	A	A							
		保護者、専門機関・関係機関等と積極的に連携し、効果的かつ継続的な支援を行う	A	A							
英会話科の充実	英会話科の充実	台湾との交流等を通じ、異文化に触れ、国際感覚を養い、そこで使えるコミュニケーション力を付ける	A	A	英会話科の授業を楽しんでいる。	B	A	B+	英会話科の充実		
		日常会話ができる程度の英会話力を育成する	A	A							